



# 森と水の源流館 だより

August, 2010 vol.92

電話) 52-0888 fax) 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の八「なすびぎり」

意味:優良木(良い木)より伐ること。一種の択抜(選んで伐ること)である。ナスは大きいものより取ることから言われる。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。

第9回森守募金キャンペーン

吉野川紀の川

# ふれあいデー

ご案内  
速報

# 9月12日(日)11時から

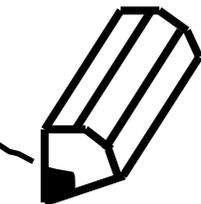
当日に限り、森と水の源流館のご入館 無料!

吉野川・紀の川の流域から、きれいな水を守る仲間、使う仲間が  
いっしょに集まり、「源流の森をいつまでも大切に守りましょう」と  
呼びかける楽しいチャリティーバザーを開催!

まが玉づくり、楽しい工作教室

木のワークショップなど  
体験コーナーもいろいろ!

おはなし&人形劇ライブもお楽しみ!



おなじみ

## ふれあいバザール

11:00~15:00

☆雑木苗の無料配布

☆球根のつかみどり

☆信州から直送!といたて高原野菜の販売

☆紀の川中流・紀北産果物や魚の加工品販売

☆紀州川上酒各種の販売

☆源流の山から湧き出る おいしい水の販売

☆みたらし団子に、ゆずようかん・・・  
かわかみのうまいもんもんも集まります。

ほか

※当日の催しの内容は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

当日お寄せいただいた森守募金は、水源地の森の環境保全に役立てられます。



## 7/19 森と水のワークショップ

今年は日帰りプログラムとして、水源地の森の水にどっぷりと向かい合いました。参加者は冷たくて早い源流の流れに逆らって、協力しながらゴールを目指しました。



←はげしい水流にさからって進むのは大変！

行きはすごく時間がかかりましたが、帰りはあっというまでした。

→ゴールでは、龍の頭のようなカエデの老木がおでむかえ。



←みんなそろって、はいポーズ！



## 7/6-7 アメリカから水源地の森へ菌類調査に

オレゴン州立大のエリア・B・ムイチュさんらが、国立科学博物館と当館の協力でトガサワラの根に共生する菌類（キノコの仲間）の調査を行いました。これらの菌類はトガサワラが生長するために必要不可欠なため、今後の保全に向けた応用も期待されます。

今回はこれまで、遺伝子調査で存在が示唆されていたショウロ（トリュフの仲間）の一種の発見など、多くのことがわかったようです。今後の展開が楽しみです



↑大荷物のかついで調査をされたエリアさん。

## 7/10 源流学の森づくり

快晴の中、午前中に水源地の森に隣接する原生林伐採あとの二次林、源流学の森で土砂崩壊を止めるための木柵づくりを行いました。

お昼は源流の冷たい水でそうめんを流し込み、涼を取りました。

午後からは、森としての機能を回復しつつある源流学の森で生き物の観察をしたりしました。次回は9月25日に行います。みなさんの参加もお待ちしております。



↑自分たちで作った木柵の前で記念写真。